

2019年8月9日

各 位

会社名 森下仁丹株式会社

代表者名 代表取締役社長 森下 雄司

(コード番号: 4524 東証2部)

問合せ先 常務執行役員 森田 真司

電話番号 06-6761-1131 (代表)

## 完全子会社の吸収合併に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において当社の 100%子会社である株式会社エムジェイラ ボならびに株式会社エムジェイヘルスケアを吸収合併(以下、「本合併」といいます。) することを決議し、本日付で合併契約を締結しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本合併は完全子会社を対象とする簡易合併であるため、開示事項・内容を一部 省略しております。

### 1. 合併の目的

本合併により、当社グループにおける経営の効率化および経営資源の有効活用を図る ものであります。

#### 2. 合併の要旨

(1) 合併の日程

当社合併契約承認取締役会2019 年 8 月 9 日合併契約締結2019 年 8 月 9 日

合併予定日 (効力発生日) 2019年10月1日(予定)

#### (2) 合併方式

当社を存続会社、株式会社エムジェイラボならびに株式会社エムジェイヘルスケアを消滅会社とする吸収合併方式で、株式会社エムジェイラボならびに株式会社エムジェイールスケアは効力発生日をもって解散いたします。

## (3) 合併に係る割当ての内容

当社は、株式会社エムジェイラボならびに株式会社エムジェイヘルスケアの全株式 を保有しているため、本合併に際して一切の対価の交付はございません。

(4) 消滅会社の新株引受権付社債 該当事項はありません。

### 3. 合併当時会社の概要(2019年3月31日現在)

□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □				
	吸収合併存続会社	吸収合併消滅会社	吸収合併消滅会社	
(1) 名称	森下仁丹株式会社	株式会社エムジェイ	株式会社エムジェイ	
		ラボ	ヘルスケア	
(2)所在地	大阪市中央区玉造一	大阪市中央区玉造一	大阪市中央区玉造一	
	丁目2番40号	丁目2番40号	丁目2番40号	
(3)代表者の役	代表取締役社長	代表取締役社長	代表取締役社長	
職・氏名	森下 雄司	森下 雄司	森下 雄司	
(4)事業内容	医薬品、医薬部外品、	化粧品等ビューティ	医薬品・医療用具・	
	医療機器ならびに食	ケア製品の製造販売	栄養補助食品等の輸	
	品等の製造および販	他	出入及び販売他	
	売			
(5)資本金	3,537 百万円	40 百万円	60 百万円	
(6)設立年月日	1936年11月28日	2011年12月13日	1969年4月4日	
(7)発行済株式	4,150,000 株	1,200 株	12,000 株	
数				
(8)決算期	3月31日	3月31日	3月31日	
(9)大株主およ	株式会社森下泰山 26.9%	森下仁丹株式会社	森下仁丹株式会社	
び持株比率	ロート製薬株式会社 8.7%	100%	100%	
	公益財団法人森下仁丹奨学			
	会 5.1% 株式会社三菱 UFJ			
	銀行 3.2% 日本生命保険相			
	互会社 2.7% 株式会社ラ			
	クサン 2.6% 株式会社大正			
	銀行 2.1% 三菱 UFJ 信託			
	銀行株式会社 2.1% 森下仁			
	丹取引先持株会 1.5%			
	フジモ HD 株式会社 1.0%			

(10) 直近事業年度の財務状態及び経営成績				
決 算 期	2019年3月期(連結)	2019年3月期(単体)	2019年3月期(単体)	
純 資 産	9,771 百万円	69 百万円	24 百万円	
総資産	14,121 百万円	88 百万円	25 百万円	
1 株当たり	2,402 円 41 銭	16,696 円 16 銭	2,040 円 21 銭	
純資産				
売 上 高	10,090 百万円	77 百万円	-	
営業 利益	417 百万円	24 百万円	△18 百万円	
経常 利益	449 百万円	24 百万円	△18 百万円	
当期 純利益	351 百万円	20 百万円	△19 百万円	
1 株当たり	86.48 円	58,303 円 75 銭	△1,586円24銭	
当期純利益	(注)			

- (注)1.「1株当たりの当期純利益」は、期中の平均発行済株式総数で算出しております。
  - 2. 2017 年 10 月 1 日を効力発生日として普通株式 5 株につき 1 株の割合をもって株式併合を実施しております。

### 4. 合併後の存続会社の状況

本合併による当社の名称、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金および決算期に変更はございません。

# 5. 今後の業績見通し

本合併は、当社の連結子会社との合併であるため、連結業績に与える影響は軽微であります。